

# 会 議 録

会議の名称	令和5年度 第3回東秩父村小・中学校あり方検討委員会
開催日時	令和5年8月30日（水）15:00～16:50
開催場所	東秩父村役場2階 大会議室
出席者	出席者12名（委員8名・事務局4名） 〔委員〕高橋守委員長、吉野孝副委員長、轟元気委員、栗島明生委員、高野次雄委員、奈良幸子委員、川島一伸委員、田端隆二委員 〔事務局〕小林教育長、足立事務局長、志田指導員、笠間
会議記録	発言記録 ・ <u>要点記録</u>
議事内容	<p>1. 開会 吉野副委員長</p> <p>2. 教育長あいさつ 小林教育長</p> <p>3. 委員長あいさつ 高橋委員長</p> <p>4. 協議事項</p> <p>(1)東秩父村の教育の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1について</li> </ul> <p><b>事務局</b> 児童生徒を対象とした学校教育活動に関するアンケートでは、基本的には、全体的に良好な数値ではあるが「自分のよいところと言える、自分のよさや能力、個性を理解している」の項目が低い数値である。しかし、全国平均値と比較すると村は良好な数値である。保護者を対象にしたアンケートでは、「よくあいさつをしている」の項目の数値が低い。児童生徒はよくあいさつをしていると答えているが、保護者から見たらまだまだのようである。</p> <p style="padding-left: 2em;">→質疑等なし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2について</li> </ul> <p><b>事務局</b> 城山保育園は現在、合計20人が在籍している。内訳は5歳児5人、4歳児6人、3歳児4人、2歳児2人、1歳児2人、0歳児2人である。学童は、1年生9人、2年生4人、3年生4人、4年生5人、6年生1人の合計25人が在籍している。放課後子ども教室については、今年度は6回を予定している。令和3年度から始めたが、毎回参加率が高い。</p> <p><b>委員長</b> 学童と放課後子ども教室の一体化を厚生労働省が進めている。しかし、学童は親が就労していないと入れない、放課後子ども教室は誰でも参加できるが毎日開催されるわけではない、という問題があり、なかなか一体化は難しい。学童の状況は、やはり小学校1年生だと通っている割合が高く、高学年になると減っていく傾向にある。</p> <p><b>委員</b> 村は近所の家が遠く、学校が終わって遊びに行くことが難しい。なので、放課後子ども教室でみんなで遊べるのが嬉しいので参加率が高いのではないか。</p> <p><b>委員長</b> 城山保育園の状況について、幼稚園に通っている子もいるとのことだが、保育園ではなく、なぜ幼稚園を選んだのか。</p> <p><b>委員</b> 幼稚園に通っている子どもが約7名いるが、城山保育園は駐車場から坂があり大変だが、幼稚園はバスで家の近くまで来てくれるなどの利便性、親</p>

の就労の関係、保育園のお昼寝を嫌がるなどが幼稚園を選んだ理由ではないか。

・資料3について

**事務局** 令和3年7月には、小中学校連携教育推進委員会を設置し、小中一貫教育への取組を強化した。それ以前にも年2回、小・中学校連絡会を開催していたが、継続して開催することで、徐々に教職員の小中一貫教育への理解も深まり、いい方向へ進んでいる。

**委員長** 小中一貫教育と小中一貫校は別で、校舎が別々でも一貫教育の実施は可能である。近年は、発達年齢の捉え方が現行の6-3制から4-3-2制や5-4制へと変わってきている。

#### (2) 小学校・中学校の取組の紹介

→ 槻川小学校長・川島委員、東秩父中学校長・田端委員よりパワーポイントを用いて、各学校の学校経営や取組について紹介していただいた。

**委員長** ユニバーサルデザインの取組についての発表があったが、学校研究課題については、小・中学校で連携しているのか。

**委員** 特別の配慮を要する児童生徒が多いため、学習しやすい、過ごしやすい環境をつくることは共通で行っている。

**委員** 今年度、中学校では特別支援学級が設置されたが、経験が少ない教職員が多いので、小学校からの支援をいただくなど連携を図っている。

**委員長** 小中一貫教育にするためには、ユニバーサルデザインも重要であり課題である。

**委員** 少人数の割には特別な配慮を要する児童生徒が多いとの報告があったが、その要因は。

**委員** 少人数のため、目が行き届くので捉えられるようになったと考えている。

#### (3) アンケートについて

**事務局** 村民約200名、小・中学校保護者、保育園保護者、小学校4年生以上の児童生徒からアンケートを9月に実施する。次回の委員会までに集計し、結果を報告する。

→ 質疑なし

#### (4) その他

→ なし

#### 5. 次回開催について

→ 10月もしくは11月に開催を予定している。

#### 6. その他

**委員** 月末の委員会開催はできれば避けてほしい。

**事務局** 会議室等の都合もあるが、できるだけ対応したい。

#### 7. 閉会 吉野副委員長

